

チームラボ、キャナルシティ博多（福岡）にて、
新作「チームラボ お絵かきクリスマス」を発表



【概要】

キャナルシティ博多（福岡）にて、新作「チームラボ お絵かきクリスマス」を発表、12月26日（金）からは「チームラボ お絵かきピープル」を展示します。

期間は2014年11月22日（土）～2015年1月12日（月・祝）まで

【本文】

キャナルシティ博多（福岡）にて、新作「チームラボ お絵かきクリスマス」を発表、12月26日（金）からは「チームラボ お絵かきピープル」を展示します。

期間は2014年11月22日（土）～2015年1月12日（月・祝）まで

キャナルシティ博多：<http://canalcity.co.jp/news/event/473/>

展示詳細：<http://www.team-lab.net/latest/case/sketchchristmas.html>

■出品作品

<11月22日(土)~12月25日(木)>
お絵かきクリスマス / Sketch Christmas
チームラボ, 2014



作品 : <http://www.team-lab.net/all/products/sketch-christmas.html>

みんなの描いた絵でできていくクリスマスの世界です。

「紙」に、サンタクロースの絵を自由に描きます。すると、そのサンタクロースが、目の前のまちの中にやってきます。

サンタクロースがやってくるまち(クルマ、ビルなど)の絵も、自由に描くことができます。みんなが描いた絵によって、クリスマスのまちができていくのです。そして、みんながどんな絵を描くかによって、まちが変化していきます。まちそのものをデコレーションすることができます。しかも、自分達で描いてできたまちには、触ることができ、例えば、車に触ると、車はすごいスピードになったりします。

クリスマスの世界を、みんなで一緒に描きましょう。

<12月26日(金)~2015年1月12日(月・祝)>
お絵かきピープル / Sketch People
チームラボ, 2014, 音楽: 高橋英明



作品：<http://www.team-lab.net/all/products/sketchpeople.html>

【開催概要】

チームラボ お絵かきクリスマス、チームラボ お絵かきピープル

会期：

チームラボ お絵かきクリスマス：2014年11月22日（土）～12月25日（木）

チームラボ お絵かきピープル：2014年12月26日（金）～2015年1月12日（月・祝）

会場：キャナルシティ博多 サウスビル 4F 「ラオックス」内特設会場（[福岡県福岡市博多区住吉1丁目2-74](#)）

開館時間：10:00～20:00 ※12/31のみ10:00～19:00 ※最終入場18:30

観覧料：300円 2歳以下無料

<http://canalcity.co.jp/>

<協力>

ぺんてる株式会社

<http://www.pentel.co.jp/>

株式会社PFU

URL：http://scansnap.fujitsu.com/jp/howto/documents/casestudy/team_lab.html

■チームラボとは

チームラボは、2001年東京大学大学院の学生を中心に創業。

プログラマー、エンジニア、数学者、建築家、CGアニメーター、デザイナー、絵師、編集者など、スペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。アート・サイエンス・テクノロジー・デザインの境界線を曖昧にしながら共創によるものづくりを中心に活動中。

主な実績として、カイカイキキギャラリー台北（台湾）で『生きる』展開催（2011）。

『LAVAL VIRTUAL』（フランス）にて「世界はこんなにもやさしく、うつくしい」が建築・芸術・文化賞を受賞（2012）。国立台湾美術館（台湾）にてチームラボ「We are the Future」展を開催（2012）。『シンガポールビエンナーレ 2013』にて、「秩序がなくともピースは成り立つ」を展示（2013～2014年）。「チームラボと佐賀 巡る！巡り巡って巡る展」（佐賀）を開催（2014）。東京駅の商業施設「KITTE」にて、新作「時に咲く花」を常設展示（2014～）。

『Art Basel - Hong Kong』（香港）にて、「増殖する生命 - Gold」を展示（2014）。Pace Gallery（アメリカ・ニューヨーク）にて『teamLab: Ultra Subjective Space』を開催、デジタルアート作品6作品を展示（2014）。『香川ウォーターフロント・フェスティバル』など香川県内3会場で、ショーとデジタルアート作品を展示する『チームラボと香川 夏のデジタルアート祭り』を開催（2014）。東京都現代美術館（東京）にて人工衛星の実物大模型に高さ19mの滝をプロジェクションマッピングする「憑依する滝、人工衛星の重力」を発表（2014）。Pace Gallery（北京）のグループ展『We Love Video This Summer』に参加（2014）。「秩序がなくともピースは成り立つ」が『アルス・エレクトロニカ』にて、Interactive Art 部門の Honorary Mention（入選）を受賞（2014）。

『チームラボって、何者？』がマガジンハウスより刊行（2013年12月19日）。

現在、ハウステンボス（長崎）にて新作「呼応する木々」を発表、『pixiv 祭』（六本木）にて、

デジタルとお絵かきを融合した空間を設計、新作プロダクトも導入（～11月24日）、『国東半島芸術祭』（大分）にて、新作「花と人、コントロールできないけれども、共に生きる - Kunisaki Peninsula」を発表（～11月30日）、『チャンネルみらいクリスマス』（福岡）にて「クリスタルツリー2014」を発表（～12月25日）、『Garden of Unearthly Delights: Works by Ikeda, Tenmyouya & teamLab』（アメリカ/ニューヨーク）で新作含む5作品を展示（～2015年1月11日）、など。

今後の予定として、『チームラボ 踊る！アート展と、学ぶ！未来の遊園地』（東京）にて、デジタルアート作品と「チームラボ 学ぶ！未来の遊園地」を同時展示（11月29日～2015年3月1日）など。

チームラボ株式会社

<http://www.team-lab.com/>

チームラボ作品紹介

<http://www.team-lab.net/>

■本件に関するお問い合わせ

チームラボ（広報担当・工藤／江城／森）

lab-pr@team-lab.com

03-5804-2356